



碧南ロータリークラブ"週報"

第2346回例会 平成19年1月17日(水)

- 会長 杉浦健次 ● 幹事 石川春久 ● 会場監督(SAA) 棚田道和
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 角谷信二・新美惣英・清澤聰之



2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ

LEAD THE WAY
率先しよう
できるひとが
できるときに
できるところで

● 齊唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

アトリエ楽日堂主宰 山部三千代氏

あうん企画Xプロモーション 江崎由喜子氏

刈谷RC 岡本 戯鉱君 神谷 龍司君



杉浦健次会長

会長挨拶

昨夜来の雨もあがりましたが、相変わらず寒さが続いて居ります。どうぞお身体をご自愛下さいませ。

先週開催の理事会に於いて、来る3月17日(土)に挙行されますIM(インターナシティミーティング)には碧南RCとして全員登録することに決定させていただきました。先程ご紹介いたしました神谷龍司IM実行委員長、岡本戯鉱IM副実行委員長にお土産ができるよかったですと思っております。IMのご盛会をご祈念申し上げたいと存じます。折角ですので、後程ご挨拶をお願い申し上げます。

又、去る1月12日に碧南警察署長様より感謝状をいただきましたのでご披露申し上げます。そして、1月13日には(社)碧南青年会議所の定時総会が開催され黒田昌司さん、鈴木輝彦さん、新美宗和さんとともに臨席させていただきました。碧南RC会員の方々のご子息も多くみえ頼もしいかぎりがありました。又、久しぶりにJCソングを歌い、いささか若返った気がして、楽しいひとときを与えていただいた事に感謝申し上げたいと存じます。

1月14日には、碧南市消防出初式が挙行され、新美真司副団長のすばらしい号令のもと、厳粛な式典が繰り広げられました。又、その後杉浦勝典実行委員長のもと新春防火たこあげ大会が行われ、ロータリークラブ会長賞のトロフィを授与することができました。多数の親子の皆様の参加のもと盛大に実施をされました。

さて、今月は「ロータリー理解推進月間」であります。斎藤直美ガバナーがガバナー月信1月号のガバナーメッセージで思いを述べてみえます。会員諸兄には、今一度お読みいただき、ロータリーの哲学、ロータリーの原則が間違った時流に流されない様ご理解を賜りたいと存じます。

本日もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

ビジター挨拶

4年振りにインターナショナルミーティングが開催されることになりました。中止されたのには、それなりの理由があり、また開かれることになったのにも"わけ"があるのだろうと考えました。斎藤直美ガバナーの「原点回帰」をキーワードにし

て、インターナショナルミーティングの本来の意味を試行錯誤し、ロータリークラブとは何なのか?、会員とは?、資質とは?、世間の評価は?、等を委員会で議論してみました。暗中模索の中からロータリーとは何ぞやを"女性会員"を切り口にして、地域の会員と共に考えてみることに致しました。決して女性会員を増やすとか、減らすとか、良いとか、悪いとか、是非等をディスカッションしようとは思っておりません。このミーティングが誤解なきようロータリーの「原点回帰」に資するものになればと願っております。そして近隣ロータリアンの親睦の輪がさらに大きくなるよう念じております。



刈谷 R C 神谷龍司君
(IM実行委員長)



刈谷 R C 岡本戦鉱君
(IM副実行委員長)

米山功労者感謝状贈呈



長田 豊治君



鈴木 輝彦君



新美 宗和君



棚田 道和君

幹事報告

- ・他クラブの例会変更等は幹事報告の通り。
- ・本日午後6時より、大正館にてクラブ協議会懇談会を開催します。
- ・IM開催について、先に開かれた第7回理事会で下記の如く決定しました。

開催日 2007年3月17日（土）

ホスト 刈谷 R C

（1）全員登録

（2）パネルディスカッションパネラー派遣

長田昌昇君を派遣する

（3）例会日変更について 平成19年3月14日（水）をIM（3月17日）の振替とする



石川春久幹事

委員会報告

出席奨励委員会

総会員数 79名（内出席免除者 13名）出席者 68名

| | |
|---------------|-----------------|
| 出席対象者 58／66名 | 出席率 87.88% |
| 欠席者11名(病欠者0名) | 前々回修正出席率 96.92% |

ニコボックス委員会

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

刈谷 R C 岡本戦鉱君・神谷龍司君

本年度刈谷ロータリークラブが西三河分区インターナショナルミーティングをホストすることになりました。本日は出席要請とお願いにまいりました。よろしくお願ひします。

新美 孝君 去る1月12日碧南警察署長感謝状贈呈式で感謝状を授与致しました。

杉浦 昇一君 1月12日碧南警察署長感謝状贈呈式で感謝状を頂きました。

永坂 隆一君 1月12日碧南警察署長感謝状贈呈式で感謝状を頂きました。

森田 英治君 1月12日碧南警察署長感謝状贈呈式に会社と個人両方にて感謝状を頂きました。

長田 昌昇君 ようこそ神谷さん、岡本さん。

木村 克美君 碧南警察署長感謝状贈呈式で感謝状を頂きました。

杉浦 晴彦君 碧南警察署長感謝状贈呈式で感謝状を頂きました。

鈴木 敏弘君 お客様をお招きし恒例の当社の見本市を開催致しました。

杉浦 勝典君 碧南警察署長感謝状贈呈式で感謝状を頂きました。

竹中 義雄君 本日の卓話の講師山部三千代様をご紹介します。

新美 宗和君 今年碧南J CのO B会長となりました。よろしくお願ひします。

長田 銑司君 碧南警察署長感謝状贈呈式で感謝状を頂きました。

新美 真司君 1月14日碧南市消防出初式が無事終える事が出来ました。杉浦会長を初め沢山出席して頂き有り難うございました。

平岩 辰之君 碧南警察署長感謝状贈呈式で感謝状を頂きました。

竹中 誠君 去る1月12日碧南警察署長感謝状贈呈式にて碧南警察署長様より感謝状を頂きました。

新美 雅浩君 碧南警察署長感謝状贈呈式で感謝状を頂きました。

堀田 益隆君 1月12日（金）碧南警察署長より「けんしん」の警察業務協力に対して感謝状を頂きました。

榎原 健君 先日12日良いことが有りました。ロータリーの先輩の皆さんともご一緒出来ました。
(感謝状)

深澤 元喜君 碧南警察署感謝状贈呈式において、団体代表で、受賞させて頂きました。有り難うございました。



卓

話

「心のサプリメント」

アトリエ楽日堂主宰 山部三千代氏

ここぶりセミナー ここぶりとは 心のサプリメント 心のプリン
ト 生き様セミナーです。

人生120年命・・肉体の寿命というべきでしょうか。60歳を節目に還暦を迎える、60までを肉親・家族・自分自身の肉体・現実面の仕事や人間関係の学びのときです。

さまざまな苦痛や試練、喜怒哀楽を家族・職場を通じて体験する場として、歩んで見えたと思います。皆様は既にその頂点に立ち、新しい60年の歩みを歩まれていたかと思います。



定年退職後も60歳と調度よい時期を迎えたのですが、後数年で65歳の定年制度になるようですね。現実の時代・肉体の時代を終えると、次に精神の時代・魂の成長の時代・もしくは奉仕の時代が訪れます。子育て、社員育てを終え、体力は衰えつつあるものの、人間あるべき命を考える時代です。10年ほど前ですが、雑誌 致知出版の編集長 藤尾秀昭氏と岐阜の講演会で出会い、帰りの電車で一緒にさせていただいたことがあります。そのご縁で、ホテルオークラの出版記念パーティーに参加することになり、京セラの稻盛和夫氏が、平成9年に得度され、精神面の修行に入れられ、久しぶりのスピーチがありました。その場には、イエローハットの鍵山秀三郎氏や、ウシオ電機牛尾氏の御話も目の前で、伺いました。余談ですが、鍵山氏の講演は私が20代のとき

に、勉強会で話を伺ったことがあります。トイレ掃除の御話は素晴らしく、まず、自分の家からやろうと思いました。10年前の節目に日本を背負う先輩方の話を伺い、特に興味を持ったのが、易と人生哲学・陽明学の安岡まさひろ氏の著書です。著書の中に宿命と立命（運命という）があり、命理学・立命学の勧めがありました。その中に陰陽五行思想・万物の陰陽に興味を持ち、暦学・個性心理学・（今風に言うと動物占いの原点）中国占星術を極める道のりを歩みだしました。その中で、強く思ったのが、120年の寿命。前半の60年運命・後半の60年を立命と言い換えればさらにわかりやすいと思います。

ここで宿命・・・とは

宿命は定まった表札のようなもの、メッセージも御手紙も表札が正しくなければ届きませんし、宿命は皆様の氏名・指名された課題で、その課題が使命になっていきます。本来宿命はかえられません。日本に生まれ、この両親で、本人の努力で変えることのできない普遍的なこと、その人の、指名された、名指しされた、レールです。正しいレールに乗っていれば正しい御手紙が届きますが、他人の表札をかけば、あなたに必要な手紙は届きませんね。早く自分を知ることで、自分のレールを乗ることで、電車は脱線しないのですが、残念ながら、多くの人は両親や回りに引かれたレールを乗り、不具合を起こし脱線をしていきます。正しいレールは、らせん状に天高く渦をまいて昇っていきます。宿命は人生のレールだと思ってください。宿命にそった生き方を見つけ出すには、自然界のことわりを歴史から学ぶことです。運命は、宿命・使命をどのように果たしていくか、時を知り、人を知り、空間環境を知って、切り開いていくものです。ちょうどレール（道路）の上を走る車みたいなものです。運転手は自分自身です。勝手に車は動きませんね。誰かに動かされるのか。自分で操縦するのか。幼少の頃は両親が運転しています。ある年齢になると自分で運転するはずです。職場に行くとしばらくは、上司に運転を任せ、次第に自分で運転していきますね。雨が降ろうと、ぬかるんで、時にパンクして。家族が増えて、そして、家族が旅立って。運命は、この車のようです。だから、運命は自らの手で変えることができます。ハンドルを持っているのが、自分自身ですから。占い師や鑑定士に聞くことを嫌がる人や、信じない人は多いと思いますが、選び方としては、宿命を学び、運命の車の給油や車検の時を学び、立命に向けて、どのような人生のレールを進むかを体験し、ターニングポイントを見定めるための道案内です。嫌がる人は、自分の人生を人任せにする人が多いです。その話を聞くと、流されるから。中には、マインドコントロールしたり脅かす方も見るので、気をつけてください。皆様は経験上、多くの人を見て、人相学を学んでいるようですので、そのようなことはないでしょうが、人生プランのひとつとして、時を読むことはオススメします。陰陽五行は、天のとき、地のときを知るにも大いに役に立ちます。人間に植物と同じように、時があります。

開墾期・発芽期・成長期・開花期・収穫期60歳までに6回体験します。その中で、喜怒哀楽を学び、命を学び、やっと次の立命の時代を迎えます。立命の時代は魂の時代・精神の時代ともいってよいと思いますが、今までの体験を生かし、ここに存在することの有難さを知り、感謝して魂を磨いていく時代です。この時代から本当の奉仕の時代です。この時代から本当の奉仕の時代に入ります。60までに生活の安定を築き、家族を育て上げ、遊びも仕事も十分やりつくした節目。60までに6のステージがありました。120までにまた、6のステージが用意されていますが、たどり着くのは肉体との相談が必要となってきますね。12のステージをクリアできる人は少ないでしょうね。同じくして、真からのパートナー良くも悪くも許しあい、時に切磋琢磨して、磨き合えるパートナーも同じだけ出会いがあるようです。自分を知り相手を知ることで、明らかに認め、受け入れができる仲間。キリストは12人の仲間がいましたね。裏切られてもそれもまた、必要なパートナーです。皆様は何人いますか。多くの方は数名、もしかしたら、誰も信じられないのかも。ということはないでしょうね。

子供たちに学生を卒業するまでにせめて2人のパートナーを見つけてくださいと話します。あなたが尽くす相手と、あなたに尽くしてくれる相手。相性も尽くすか尽くされるかで判断します。
必要とされると人は生きようとします。必要としている間は、依存でいつも満たされません。

ベクトルが、相手に向っているのか こちらを向いているのか。重要ですね。本当に大切なのは、両方がバランスがよいことです。

次回例会案内 平成19年1月31日（水）

卓話「文化とは何でしょう」

碧南市長 永島 卓氏